姫工新聞

発行所
兵庫県立姫路工業高等学校
姫路市伊伝居600番地1
(079) 284-0111
編集発行
新聞部
編集責任者　小畑 咲良

6月17日(金)姫路工業高校の体育大会が開催された。当日は天候にも恵まれ活気にあふれた中、開会式が行われた。

今年は久しぶりに保護者を招いての開催となった。演技が始まると同時に応援の声が響き渡り、会場全体に歓声が沸き上がっていった。

1年生の演技は集団行動だった。大きな声とキレのある動きで見るものの心を鷲掴みにした。細部にわたるまで揃った素早い動きからは彼らの強い絆が見えた気がした。2年生の演技も集団行動だった。全員が一斉に動く場面ではスピードや動きが全て揃っており静止する場面では全員ピッタリと止まる。観客を大いに沸かせた。3年生はダンスを披露。「Timber」を含む全3曲をエネルギッシュに踊り、会場を大いに盛り上げた。曲の終盤では各クラスごとに違う振り付けで踊り、最後は人文字を作って終わった。最高学年として不足のない素晴らしい演技だった。来年は2年生1年生ともに今年以上のパフォーマンスを見せてくれることを期待したい。そして来年もこのように観客を迎えての体育大会になってくれることを切に願う。

他にも、生徒会種目の二人三脚で詰まってしまったり、網くぐりで苦戦したり、借り物競争で校長先生や保護者の子どもが活躍したりするなど大いに盛り上がった体育大会であった。そして見事、総合優勝を勝ち取ったのはW科だった。2年連続の総合優勝。来年は他の科も負けないで頑張ってほしい。

今年は、演技種目が増え、生徒たちも楽しそうだった。どの科も応援や演技に全力で取り組んでおり、そんな姿が見ているこちら側にも元気を与えてくれた。2学期には姫工祭を控えている。同じように全員で協力しあって進めていきたい。

（3D小畑）

登ろう！八丈岩山

▲八条岩山の頂上標高179.2M

唐突ではあるが、あなたは、八丈元岩山（はちじょうがんざん）を知っているだろうか。本校の正門に立ち、道路側を見て、真正面にそびえる山だ。

山岳部が身近なトレーニング場所としてよく登っており、住宅街の中の市民に親しまれている山である。本校から西校脇の細道を山に向かってまっすぐ、住宅街の隙間をぬって山に辿り着く道も面白い。登り口はいくつかあるが、10～15分くらいで頂上に着くことができる。ぜひ、在学中に一度はチャレンジしてみてほしい。

SDGsロゴ

先日全校集会で表彰された3D溝尾武流さん（大的中）のデザインした作品は左にある「ひょうご産業SDGs推進宣言事業ロゴマーク」である。兵庫活性化センターから本校デザイン科への依頼があり、2・3年生が取り組んだ。56点の提出作品の中から採用されたが、センターの方からその理由を聞くと「このマークは、SDGsに取り組む中小企業の宣言を登録するための書類などに使われます。兵庫県と一目で分かり、六角形がボルトナットをイメージさせ、ものづくりをする中小企業に向いています」とのこと。採用された溝尾さんは5点も提出し採用された。見習いたいものである。

▲他の作品

園芸部紹介

皆さんは体育館前トイレ前の花壇をご存知だろうか。その花壇は、5月21日(土)にアクリエひめじで行なわれた全国花のまちづくり大会、その大会に参加した園芸部の作品なのである。大会後、花を無駄にしたくない思いから、あの場所に移植されたにだそうだ。

また知っている方は、特徴的な花壇のデザインに、姫工ならではのこだわりがあることにお気づきだろうか。

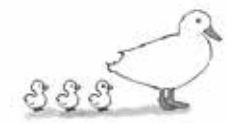
花壇中央ある一輪車にはマリーゴールドが植えられており、成長してわかりづらいが、アヒルの形に植えられている。外側の植栽は水辺のイメージでアヒルが泳ぐ様子を表現しているそうだ。また花壇には、大きな看板が付いているがデザインを3Dの森雛里さん（日比中）、その製作を溶接科、足下の柵を機械科が協力している。

森さんに聞くと、デザインは、先生に頼まれ2日程度で仕上げたそうだ。HIMEKOの文字は太めにし、わかりやすくて元気さを表現した。注意点は、溶接科が切りやすいようにしたところだそうだ。機会があれば是非鑑賞しに行ってほしい。

（3D山田）

▲体育館前トイレ前の花壇

▲協力のもと製作された迫力ある看板



ごーごーしんぶんぶ

今回私たちが訪れたのは姫路工業高校の音楽部だ。部員は現在9名で姫工祭や体育大会などで演奏を行っている。現在は夏のコンクールに向けての練習の真最中だ。

練習では、音が合わなかったりする時もあるが、部員同士で意見を出しあったり、助け合ったりして、日々頑張っているそうだ。部長である3Dの吉田紬那さん（広嶺中）は「部活と科の課題を両立してすることができるし、部員同士が仲が良くてやりがいがある」と言っていた。

活動は火曜日から金曜日までと土曜日だそうだ。W科棟の音楽室でやっているそうなので興味がある方はぜひ見学に行ってみてほしい。（3D小畑）

▲練習風景1

▲練習風景2

▲勧誘ポスター

行こう！工作教室

6月18日にアクリエ姫路で行なわれた～ブロックで作ろう「わたしの夢」～という工作教室イベントに、工業化学研究部の4名とデザイン科の生徒3名が参加した。小学生が自分の夢をブロックで制作するといった内容で、当日は大阪大学レゴ部の人たちが講師を務め、補助スタッフとしての参加だった。生徒の一人は、「小学生の作品は、私達も思いつかないような斬新なアイデアを形にしていたり、どのようにして作ったのだろうと驚くような作品ばかりだった。何より、楽しそうに夢を形にしている姿を見て、私達も楽しく補助をすることができ、たくさんの素晴らしい作品に触れることが出来てよかった」と語った。

次にまたこういったイベントに参加する機会があれば、もっと的確なアドバイスが出来るよう頑張りたいとも語ってくれた。

この夏季休業中には地域の公民館、児童センター等の施設等で、各科が工作教室の依頼を受けている。あなたも機会があれば、ぜひ参加してみてほしい。（2D　黒田）

▲会場の様子

▲小学1年生の作ったドラえもん

沈思黙工

1学期も残すところわずかです。皆さんはこの学期を振り返ってどのようなことを感じますか。1学期は、例年通り実施できる行事も増え、昨年と比べれば、従来通りの学校生活を過ごせたかもしれません。特に、体育大会は一番本気を出して取り組んだ方も多いのではないでしょうか。また、期末テストでは一喜一憂した方もいるでしょう。振り返れば人それぞれ感想は異なるかと思いますが、ひとまず頑張ったと自分を褒め称えましょう。▼今年は、異常なくらい暑くありませんか。大きめの水筒を毎日欠かさず持参していますが、学校にいる間になくなってしまうので大変です。また汗をかく量も増え、登校時学校に着く頃には制服がだいぶ湿っているので、毎日うんざりです。そして、今後気をつけていきたいのが、熱中症です。こまめに水分を補給し、ひと休みしながら、体調に十分気をつけ夏休みを過ごしていきましょう。（3D山田）

この度入部しました2Dの小林です。▼私が新聞部に入ったきっかけは、眼鏡の先生に勧誘されたからです。部活に対してどうしようか悩んでいたところだったので、タイミングがよかったんです。勧誘されることも多かったのですが、今回は勧誘してくる眼鏡の先生に感謝しています。きっかけはこのような感じですが、新聞部の一員としてしっかり頑張ろうと思います。

（2D　小林）

この度入部しました2Dの黒田です。▼私が、新聞部に入ったきっかけは、単純に文章を書くのが好きだからです。私も、部活に対して悩んでいたため、小林さんと一緒に入ろうと思い入部しました。新聞部の記事を校内で見ることはありましたが、どういった活動をしているのかわかりませんでした。行事や人が活躍したことなどを、自分の言葉で記事にすることは楽しいのではないかと思います。今後は、良い記事を書いていきたいと思います。（2D　黒田）

（参考）　M機械　E電気　C工業化学　Dデザイン　W溶接　R電子機械